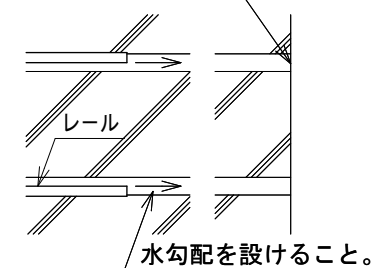


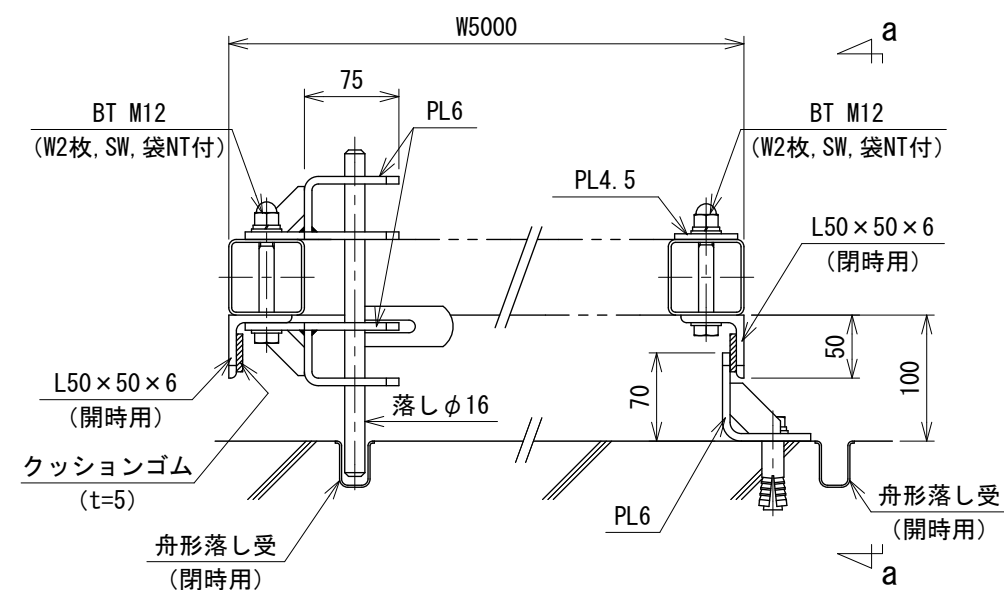
(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 $G L + 0 m$ に依る)



排水溝を現地状況に応じ設置すること。



S=1:6



() 内は芯線径を示す。

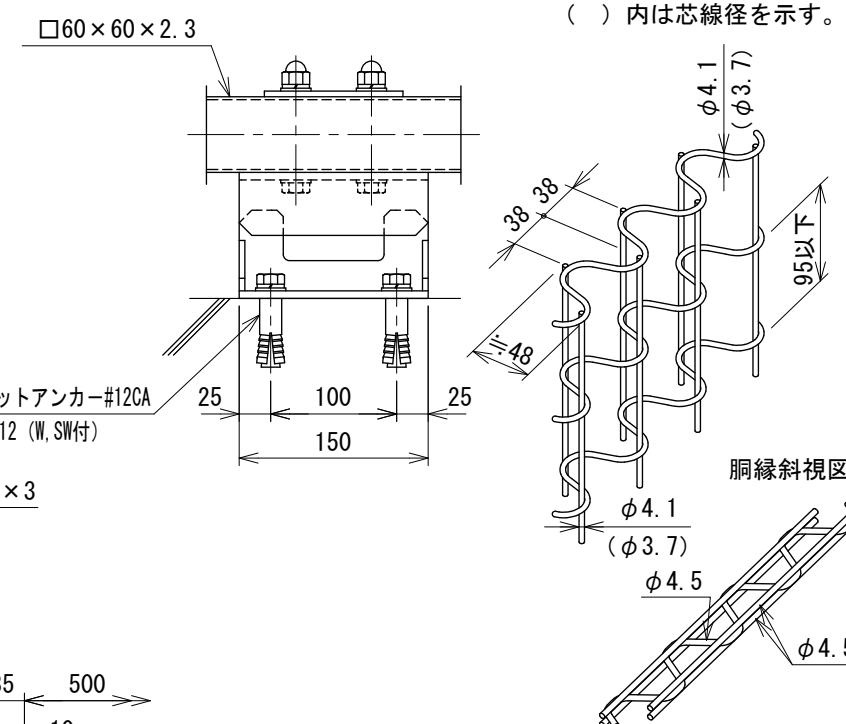
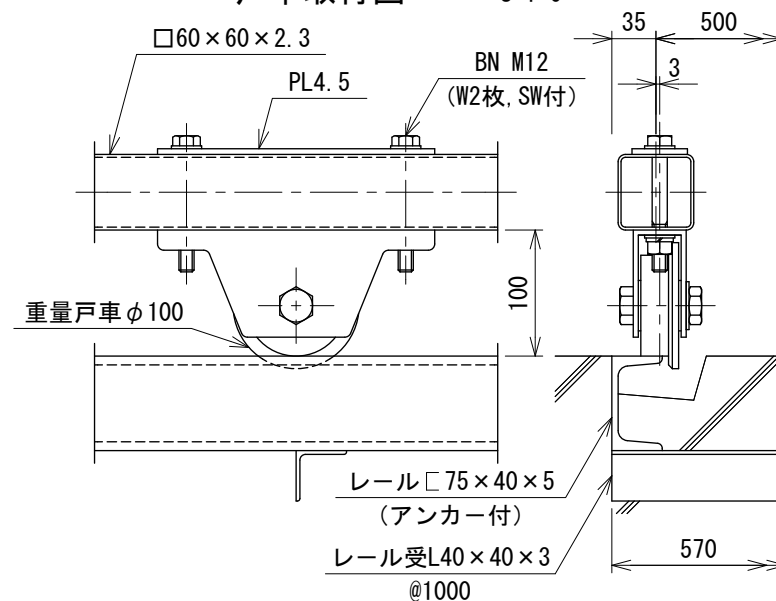
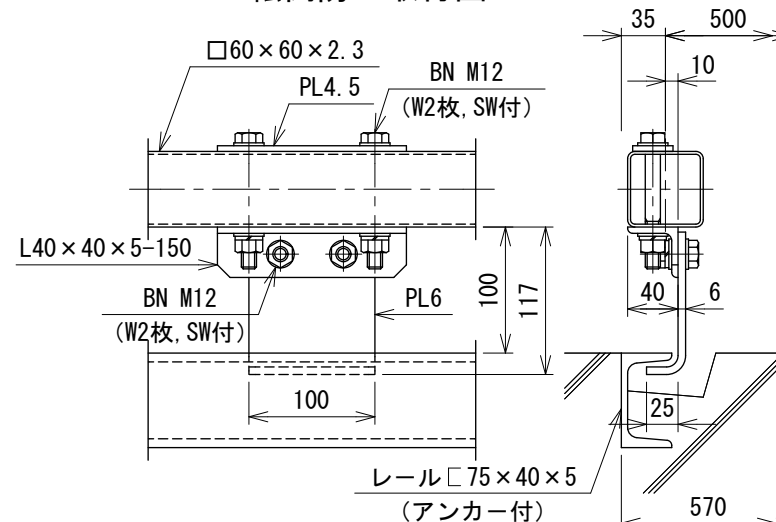


Figure 1: Plan view of the observation point. The diagram shows a rectangular area with dimensions. The total width is 5000 mm (W5000). The total height is 691 mm. A vertical line on the left is labeled '門柱' (Gate Post). A horizontal line at the bottom is labeled 'レール' (Rail). Dimensions include 42.5 mm, 37.5 mm, 570 mm, and 8600 mm.

S=1 : 6



S=1:6



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・
同施行令に基づく風圧力に依る。
通行車両は総重量25t車以下とする。
基礎条件・・・長期許容地耐力
98kN/m² (10t/m²)

備考

1. 外装はめっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、戸車、落し及び一部のボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみ、レールは錆止め1回塗りとする。